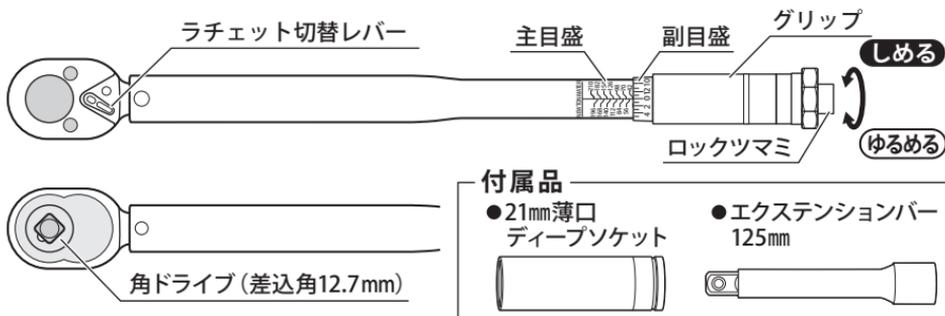


## 取扱説明書

この度は、SSiPOWERトルクレンチTW-210をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みくださいますようお願い致します。なお、本取扱説明書は大切に保管してください。

### ■各部の名称



### ■使用方法

#### 1.トルク値をセットします。

- ①ロックツマミを反時計回りに回してロックをゆるめます。
- ②グリップを回してトルク値を合わせてください。  
(右記参照)
- ③ロックツマミを時計回りに回してロックします。

#### 2.ソケットを角ドライブに挿入してください。

- ソケットは差込角12.7mmのものを使用してください。
- ソケットは最後まで確実に角ドライブに差し込んでください。
- 深くて狭い箇所などの作業には、ソケットにエクステンションバーを接続して使用してください。

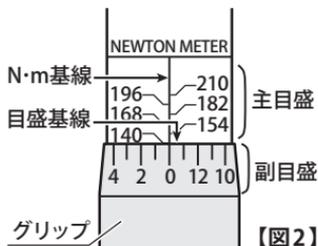
#### 3.ラチェット切替レバーを右側(しめる)にセットしてください。(図1)



- 4.ソケットをボルトの頭部、またはナットに合わせてください。
- 5.トルクレンチを時計回りに回して、締め付けてください。
- 6.「カチン」と音がした時点でセットしたトルク値での締め付けとなります。これで締め付け完了ですので、これ以上回さないでください。

※ボルト・ナットのゆるめに使用する場合は、ラチェット切替レバーを左側(ゆるめる)にセットして、ご使用ください。(図1)

### ■トルク値のセット方法 例 (150N・mの合わせ方)



- ①主目盛を見ながらグリップを回し、140N・mの目盛線まで目盛基線を近づけます。
- ②副目盛の0をN・m基線に合わせます。この時点では140N・mです。(図2)  
(主目盛の一目盛は14N・m、副目盛はグリップ一周で28N・mです。)
- ③副目盛を見ながら、右方向に回して副目盛の10にN・m基線を合わせます。  
これで、トルク値を150N・mにセットした状態になります。

裏面もご覧ください。▶

## ■トルク換算表

$$1\text{N}\cdot\text{m}=0.101972\text{kgf}\cdot\text{m}$$

N·m	42	56	70	84	98	112	126	140	154	168	182	196	210
kgf·m	4.3	5.7	7.1	8.6	10.0	11.4	12.8	14.3	15.7	17.1	18.6	20.0	21.4

## ⚠ 警 告

- 本製品はボルト・ナットのねじ類のゆるめ、締め付け用トルクレンチです。その他の用途には使用しないでください。
- グリップ（握り）部に油・グリス等を付着させないでください。締め付け中に滑って、事故やけがの原因になります。
- 本体・各部に亀裂、錆、傷などの発生がないか確認してください。異常がある場合は使用しないでください。そのまま使用すると、破損により、事故・けがの原因になります。
- ラチェット切替レバーは確実に切り替えてください。ラチェット（ギア）の破損により、事故・けがの原因になります。
- 高所での締め付け作業では、落下防止の処置を行ってください。トルクレンチやソケットの落下は、重大な事故・けがの原因になります。
- パイプ等をハンドル部に差し込み、長くして使用しないでください。トルクレンチの破損や、精度異常の原因になります。

## ⚠ ご 注 意

- トルクレンチの目盛線のないものや、部品が欠損しているものは使用せず、販売店・当社にご連絡ください。
- トルクレンチに力を加える時は、弾みをつけたり、体重をかけたりしないでください。破損やボルト等ねじ類からの外れで、事故・けがの原因になります。
- 他の部品やアダプタを使って、角ドライブのサイズを小さくして使用しないでください。強度不足により、事故・けがの原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。強度不足や精度異常が生じ、事故・けがの原因になります。
- ボルト・ナットのねじ類のゆるめに使用する場合は、210N·mを超える力で締め付けられているものには使用しないでください。破損の原因となります。
- 最大目盛以上のトルク値で使用しないでください。破損による事故・けがの原因になります。
- 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損や変形による精度の劣化や、耐久性の低下による事故・けがの原因になります。
- 本製品を立てて置かないでください。倒れたり、落ちたりすることによる事故・けがの原因になります。

## ⚠ 使用上のご注意

- 使用前に必ずトルク値をセットしてください。（出荷時は最低目盛になっています。）
- ソケットはボルト・ナットの六面対応（二面幅）に合ったものを使用してください。六面対応に合わないものを使用すると、事故・けがの原因になります。
- 「カチン」と音がしたら、締め付けをやめてください。締め付け過ぎると、過荷重（オーバートルク）となります。
- 使用の際は、周囲のものに手やひじをぶつけないように充分注意してください。
- 水中等での使用はおやめください。内部構造が劣化し、事故・けがの原因になります。
- ハンマ・てこの代わりに使用しないでください。作動不良や精度不良の原因になります。
- 使用後は、ゴミ・ホコリ・泥・油・水分等の汚れを拭き取り、トルク値を最低目盛にしてお子様の手の届かないところに保管してください。

## ■ 仕 様

型式	トルク調整		角ドライブ 差込角	本体全長	本体質量
	範囲	最小目盛			
TW-210	42~210N·m	1N·m	12.7mm (1/2")	約465mm	約1.3kg

## 株式会社パオック

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21  
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559  
URL <https://www.paock.co.jp>